

鹿児島県サイクルツーリズム推進事業業務委託 仕様書

1 委託業務名 鹿児島県サイクルツーリズム推進事業業務委託

2 事業目的

鹿児島県では、令和3年度、市町村や観光協会、道路管理者、サイクル関係団体、障害者団体等の幅広い関係者による「鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会」を設置した。これまでモデルルート24ルートの設定、サイクルツーリズムロゴマークの作成、サイクルツーリズム特集HPの開設、モニターツアー、サイクルナビゲーター養成講座の実施等に取り組んできたが、サイクリストを滞在させるコンテンツの不足、モデルルートの認知不足など様々な課題を抱えている。

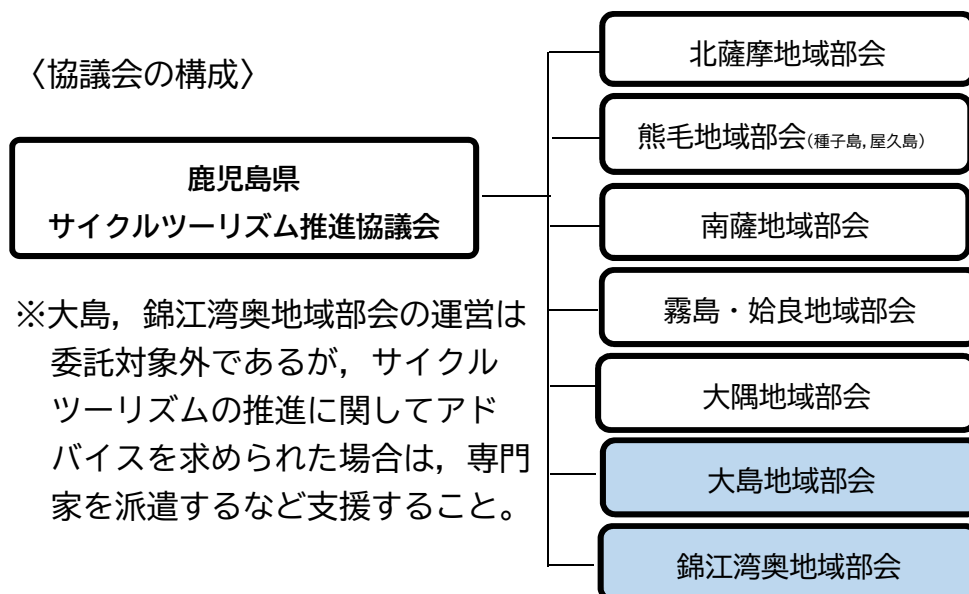
これらの課題を解決することにより、本県の豊かな地域資源を活かしたサイクルツーリズムを推進し、各地域に経済効果を波及させることを目的とする。

3 履行期限 令和7年3月31日（月）

4 業務内容

(1) 鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会の開催・運営

サイクルツーリズムを関係者が一体となって推進するための情報共有や取組方針の合意形成を図るための「鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会（以下、「協議会」という）」の開催・運営を行う。



ア 県全体協議会の開催・運営

- ① 開催回数
2回程度(7月, 1~2月頃)
- ② 内容(案)
第1回: 今年度の取組について等
第2回: 今年度事業の報告等
- ③ 受託者の業務
協議会の開催・運営に伴う一切の業務とし, 広報, 会場手配・設営, 資料作成・印刷, 議事録の作成, 座長への謝金等の支払い及び必要な情報収集を含む。
※ 協議会の座長は以下の者とする。
【座長】
CCC チャリン・コ・クリエイション株式会社 代表取締役社長
黒川 剛 氏
※ 会議の開催方法, 内容について提案すること。

イ 地域部会の開催・運営

- ① 対象地域
南薩, 北薩摩, 霧島・始良, 大隅, 熊毛(種子島, 屋久島)
- ② 開催回数
各部会2回程度
※地域の実情に合わせて委託者との協議により決定
- ③ 内容
 - ・ 受入環境整備について, サイクリスト誘客の具体的な取組について検討 等
 - ・ 地域部会の提案に応じ, 有識者の助言を活用しながら, 各モデルルートの特徴を活かしたサイクルツーリズム事業(例: イベント, プロモーションなど)を1~2地域程度(総事業費: 5,000千円以内)において実施する。なお, 同取組については大島地域部会も対象とする。
- ④ 受託者の業務
 - ・ 地域部会の開催・運営に伴う一切の業務とし, 会場手配・設営, 有識者手配, 資料作成・印刷, 議事録の作成及び必要な情報収集を含む。
 - ・ また, 各モデルルートの特徴を活かしたサイクルツーリズム事業の開催・運営に伴う一切の業務とする。
※ 各モデルルートの特徴を活かしたサイクルツーリズム事業を実施するとしたらどの地域で, どのような取組を実施するべきか, **地**

域の強み・課題，提案者の専門性・創造性などに触れながら提案を行うこと。

(2) 県観光サイト内 サイクルツーリズム特集ページの運営

県観光サイト「かごしまの旅」内にある，サイクルツーリズム特集HPについて，サイクルステーションや危険箇所等の追加掲載について，委託者からの求めに応じ，随時対応すること。

※ 英語，繁体字サイトについてはネイティブ翻訳もしくはネイティブチェックを必ず実施すること。

※ ホームページの内容や活用について，改善点を提案すること。

(3) かごしまサイクルステーション及び鹿児島県サイクリストに優しい宿登録施設に配布する物品作成業務

サイクルステーション及びサイクリスト向け宿泊施設の登録施設のうち，希望する施設に対して配布するのぼり旗及びステッカーを作成すること。また，施設への発送も行うこと。

① 作成数

のぼり旗 : 40枚程度

ステッカー : 40枚程度

(サイクルステーション20枚，宿泊施設20枚程度)

※ 製作データを提供するので，同様の規格で作成すること

※ のぼり旗，ステッカー(サイクルステーション，宿泊施設)については，それぞれ緑色，オレンジ色2色展開で同数作成すること

※ 当該業務について，改善点があれば提案すること(任意)

(4) サイクリスト動向調査

今後のサイクルツーリズム施策に活かすため，サイクリストの属性(性別，年齢，居住地等)や消費行動を明らかにする調査を実施し，分析を行った上で，報告書を作成すること。

また，アンケート回答者に抽選でプレゼントするサイクルノベルティ(50個以内)を作成すること。

① 報告書提出期限

1～2月頃に開催予定の県全体協議会で公表できるように作成を行うこと。

※ 調査サンプル数，実施時期含む調査方法，質問項目，分析手法，サイクルノベルティのデザイン等について提案すること。

(5) モデルルートの道路管理者別延長の整理

本県のサイクルモデルルート全24ルートのうち、種子島、屋久島ルート以外のルートを対象に、道路管理者毎の延長を整理すること。

- ① 整理表提出期限：9月頃
- ② 報告イメージ

北薩ルート	距離	備考
国管轄		国道〇号・・・〇km
県管轄		国道〇号・・・〇km 県道〇号・・・〇km
市町村管轄		〇〇市の〇〇線・・・〇km 〇〇町の〇〇線・・・〇km
合計		

※ 他ルートと重複している区間を省いて、県整備方針基準例に基づく純粋に矢羽根整備が必要な距離も別途明らかにすること

(6) その他

本県サイクルツーリズム推進の継続性の観点から以下、全体協議会・地域部会には、有識者の以下2名を必ず含めるほか、その他の業務においても助言を求めること。

【有識者】

CCC チャリン・コ・クリエイション株式会社 代表取締役社長

黒川 剛 氏

合同会社 トビチカンパニー

小口 良平 氏

5 業務報告

(1) 進捗状況報告

委託者の求めに応じ、事業の進捗状況や成果等について報告すること。

(2) 委託業務終了届

委託業務終了後、履行期間内に委託業務終了届を提出すること。

(3) 成果物

委託業務終了届提出時に下記成果物についても併せて提出すること。

ア 業務報告書

(各業務の取組内容, 取組結果, 次年度以降の改善策・提言)

イ のぼり旗及びステッカー

ウ サイクリスト動向調査報告書, サイクルノベルティ

エ モデルルートの道路管理者別延長調査整理表

6 追加提案

本仕様に定めのない内容であっても, サイクルツーリズムの推進に資すると判断できる追加提案があれば, 積極的に提案すること。

7 その他

- (1) 成果物の所有権, 著作権, 利用権は委託者に帰属するものとする。
なお, 成果物等に含まれる第三者の著作権, 肖像権その他すべての権利についての交渉, 処理は受託者が行うこととする。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び事業実施に当たって疑義が生じた場合は, 委託者と協力し, 調整を行うこと。
- (3) 業務完了後に, 受託者に責に帰すべき理由による成果物の不良箇所があった場合には, 受託者は速やかに訂正, 補正等を行うこととし, これに要する費用は受託者の負担とする。
- (4) 本事業に係る関係法令に抵触しないよう事業を実施すること。